

学校名： 白馬村立 白馬中学校

目標

力戦奮闘

本校の運営方針

- 休養日の設定 (平日・休日)
毎週水曜日および土日のどちらか 1 日を休養日とし、週 2 日の休養日を確保する。
- 活動時間 (平日・休日)
平日：16:10～17:45 (夏季最大)
休日：午前午後にわたらないようにする。
※原則、朝の活動は行わない。
- 長期休業中の活動方針
期間の 3 分の 1 を活動の上限とする。できる限り平日に活動を行うようにする。
オフシーズンについては各部で導入できるように検討中。
- スポーツ活動運営委員会等、課外活動や部活動運営に係る協議の場の設営
白馬中学校の部活動を考える会を年 2 回 (5 月・2 月) 開催。
- その他
200 名余りの生徒数に対して 10 の部があり、単独でチームが組めない部が出ている。
部活動移行も視野に入れ、地域クラブへ先行移行または拠点校方式等を検討している。

学校部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行に向けた取組

- 部活動指導員の活用
部活動指導員 4 名の活用により、平日・休日の部活動指導および大会引率等に関わる教職員の負担を軽減する。
- 地域の地域クラブ活動との連携
毎週月曜日の放課後を地域クラブ活動とし、地域の指導者からより専門的な指導をしてもらえる時間とする。また、地域移行の先行実践的事例として他クラブ指導者とも共有していく。

その他

- 大会への合同チームでの参加・他校との拠点校方式による合同練習
人数が足りない種目であっても、他校との合同チームを結成し、大会に参加できるように配慮する。(昨年度、野球部において、他校との合同チームで出場) また、地域クラブで活動している剣道が、拠点校方式による大会参加をしている。
- 生徒・保護者・地域への周知方法
運営方針や部活動移行に向けた情報などについて、教育委員会が説明する場を設けたり保護者会で現状を伝達したりする場を設けたりしている。また、部活動運営委員会で顧問・指導者・保護者の 3 者で今年度の方向や移行に向けた情報等を共有する場を設けている。